

森づくり最前線

上越森林管理署 安塚治山事業所 治山技術官 長 陽一郎

私が勤務する安塚治山事業所は、新潟県南西部の上越市安塚区に位置し、新潟・長野県境となつている菱ヶ岳の国有林に隣接した民有林内の地すべり防止区域約千haにおいて、国直轄の地すべり防止事業を行っています。

管内では、昔から地すべり（土塊が原形を保つたまま、地下水等が原因となり斜面下方に滑動する自然現象）が多く発生しています。そのため周辺地域では、地すべりにまつわる伝説や昔話が多く残されており、地すべりを鎮めるために即身仏となつた僧侶のお骨が出てきたという話もあります。また、当地域は日本でも有数の豪雪地帯であり、累計積雪量が、5mになつてしまつた年もありました。



辛み大根そば

この豪雪がもたらす豊かな雪解け水と、地すべりにより結果的によく攪拌された肥沃な大地のおかげで、お米やそばなどのおいしい農作物やフラビ、ゼンマイ、ネマガリタケなどの豊富な山菜が収穫されています。地場産の食材は「道の駅 ふるさとやすづか」の雪だるま物産館で購入することができます。また、物産館の隣には、「雪むろそば家 小さな空」が併設されており、そばの収穫時期には地域でとれた香り高い新そばが楽しめます。

また、近年では、観光資源として周辺の自然が活用されており、県境の関田山脈の国有林では、NPO法人信越トレイルクラブ等により、全長80kmに及び全国でも屈指のロングトレイル「信越トレイル」が整備され、夏季シーズンには、長距離登山を目的とした登山客やトレイルランニングをする多くの方々の往来がみられます。さらに、菱ヶ岳の国有林（菱ヶ岳スポーツ林）は、過去の地すべり地



信越トレイル

形の緩斜面を利用して、「キュービットバレイスキー場」が整備されており、冬には雪上の眺望と滑走感を求めてスキーヤーやスノーボーダーが訪れる観光地となっています。

このように今ではスキー場などでにぎわう安塚地域ですが、過去には頻発する地すべりにより、多くの人が住宅や畑を失つてしまつたという災害が多発していました。そのため、当治山事業所では昭和30年代から新潟県知事の要請により地すべり対策の工事を行い、地すべり発生抑止に努めています。治山事業所では主に、滑動の原因となる地下水の上昇を防ぐことを目的として集水井工や横孔ボーリング排水工といった地下水を排除する工事と、直接地すべり地の土



集水井工

この安塚の地域は、国有林と地域の皆さんとの距離が近く密接に関わっており、自分の役割はその両者の橋渡しだと思っています。このため、事業を遂行するに当たっては、近隣官公署とも相互に協力し合い、地域の人々や地域組織の皆さんからのご意見を伺い、ご理解を得ながら、安塚地域の人々の暮らしの安心・安全を守る地すべり防止事業を担っていきたくと考えています。そして、この地域にいる間に一つでも多くのことを学び、それらを将来あらためて国民の方々に還元できる自分となるように、頑張っていきたいと思



杭打ち工

発行所 関東森林管理局
編集総務課
TEL (027) 210-1158
FAX (027) 230-1363